

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.139

環境保全課 ☎ 295100

気候変動の影響

気象庁の異常気象分析検討会は、西日本を中心に甚大な被害を出した「平成30年7月豪雨」や、今年の夏の記録的な猛暑について見解を出しました。

大雨の要因については、西日本付近に停滞した梅雨前線に向けて、多量の水蒸気が流れ込み続けたことによるもので、高温の要因については、太平洋高気圧と上層のチベット高気圧が共に日本付近に張り出し続けたためとのことです。

以前から地球温暖化が進むと極端な大雨や熱波などの異常気象が増えることは予測されていましたが、最近の気候は地球規模で私たちが経験したことがないものに変わりつつあります。



▲出前講座「温暖化診断」の様子

地球温暖化進行を抑えるため、温室効果ガスの排出をできるだけ減らす取り組みが私たちに求められています。

●出前講座「温暖化診断」を受けてみませんか

山口県から委嘱を受けた地球温暖化防止活動推進員が地球温暖化の現状などを紹介する出前講座を行っています。地域のふれあいサロンや自治会の集会などで利用してみませんか。

所要時間 1時間～1時間半
場所 岩国市内（依頼者が用意）
料金 無料

人数 5人以上のグループ、団体
☎環境保全課 ☎ 295100

ごみ

ちょっと気にして、
もっと気にして!

環境事業課 ☎ 315304
環境事業所 ☎ 317710
総合支所

生ごみ処理機器



▲電気式

「生ごみ処理機器購入補助金」

申請受け付け中です!

市では家庭から出る生ごみを減量・堆肥化する電気式処理機や、コンポストのような一般式処理容器の購入費を補助しています。

補助を受けるには購入前に申請が必要です。
補助金額 購入金額の2分の1以内で上限2万円（電気式）または3千円（一般式）
補助個数 1世帯当たり電気式1基、一般式2基まで

この制度を利用して実際に生ごみ処理機器を使用した人へのアンケート結果を環境事業課のホームページに掲載しています。「いつでも生ごみを処理できる」「ごみ出しの量や回数が減った」「堆肥にして活用している」など好評の意見が多く見られます。

☎環境事業所 ☎ 317710

■ごみ処理家計簿

減量効果		8月分
前年	処理費用換算	-497万円
同月比	排出量（市民1人1日当たり）	-36g(887g)

処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります